

水ガラス系無機溶液型瞬結タイプ土質安定剤

シリカジョイン S

水ガラス系無機溶液型中結タイプ土質安定剤

シリカジョイン M

シリカジョイン S・シリカジョイン Mは瞬結領域、中結領域のゲルタイムが安定して得られる画期的なグラウトです。二重管ストレーナー（単相式・複相式）工法に適用できます。

1. 特長

- ①少ない硬化剤量で瞬結・中結のゲルタイムが安定して得られます。
- ②高強度の硬化体を得られ、優れた止水効果を発揮します。
- ③地下水の希釈によるゲルタイムの遅延が少なく、固結性に優れています。
- ④硬化剤は溶解性に優れています。

2. 用途

- ①地盤の強化
 - ・軟弱地盤の安定化、地盤沈下の防止、掘削・開削時周辺地盤強化
- ②湧水・漏水の止水
 - ・トンネル、地下鉄、溜池等の湧水の止水および導水路、下水道管、共同溝等の布設における掘削時の止水

3. 物性

	商品名	外 観	比重 (20℃)	pH (20℃)	粘度 (mPa・s, 20℃)
主剤	シリカジョイン主剤	無色透明液体	1.4	12	12
硬化剤	シリカジョイン硬化剤	無色透明液体	1.67	—	—
	シリカジョイン増強剤	白色粉末	1.6		

4. 標準配合と性質

■シリカジョイン S の標準配合

配合 (400ℓ)			
A 液(200ℓ)		B 液(200ℓ)	
シリカジョイン主剤	60ℓ	シリカジョイン硬化剤	6ℓ
水	140ℓ	シリカジョイン増強剤	4kg
		水	191.5ℓ

■シリカジョイン S の性質

配合		比重(20℃)	pH(20℃)	粘度 (mPa・s,20℃)
標準配合	A 液	1.1	11	2.4
	B 液	1.1	1.0	1.5
	A+B	1.1	8.0~8.5	1.9

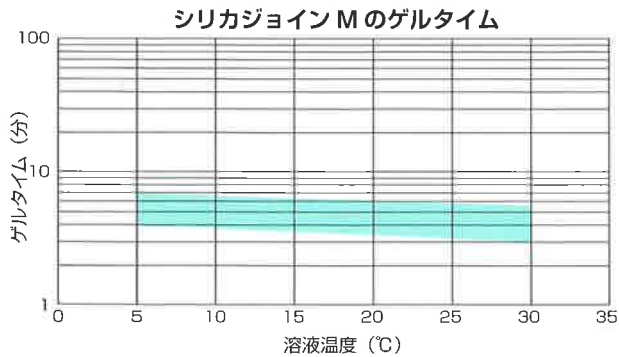
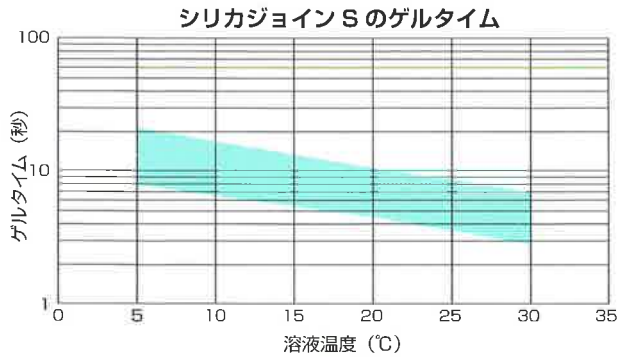
■シリカジョイン M の標準配合

配合 (400ℓ)			
A 液(200ℓ)		B 液(200ℓ)	
シリカジョイン主剤	60ℓ	シリカジョイン硬化剤	4ℓ
水	140ℓ	シリカジョイン増強剤	4kg
		水	193.5ℓ

■シリカジョイン M の性質

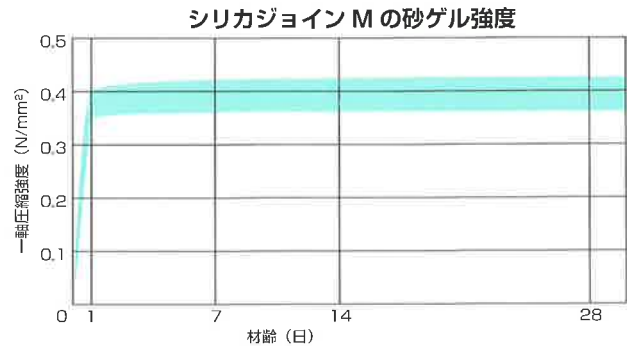
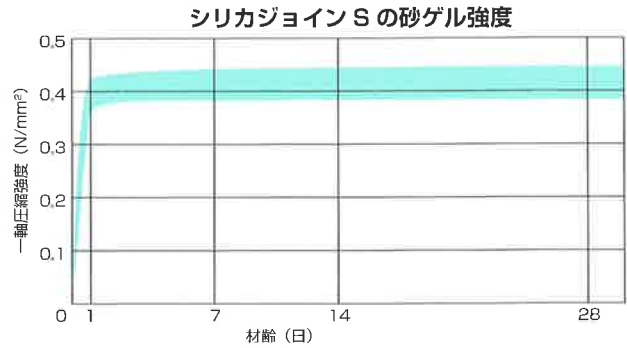
配合		比重(20℃)	pH(20℃)	粘度 (mPa・s,20℃)
標準配合	A 液	1.1	11	2.4
	B 液	1.1	1.1	1.4
	A+B	1.1	9.0~10.0	1.9

5. ゲルタイム



※ゲルタイムを変更する場合は、技術資料を参照してください。

6. 砂ゲル圧縮強度



7. 止水性

シリカジョイン標準配合で固結した砂ゲルの透水係数は以下のとおりです。

透水係数 $k_{15} = 2 \sim 3 \times 10^{-7} \text{ cm/s}$

※豊浦珪砂（空隙比 0.62）で注入し、固結した砂ゲル体を土の透水試験（JIS A 1218）により測定。

8. 荷姿

- ①シリカジョイン主剤：
200ℓ入りドラム缶、コンテナ、タンクローリー
- ②シリカジョイン硬化剤：
コンテナ（1m³）、ポリ缶（25kg）
- ③シリカジョイン増強剤：
4kg入りポリエチレン袋

9. 安全性

シリカジョイン S・M は危険物、および有害物質は含まれておりません。

※カタログ記載のデータは室内配合試験での実測値、および推定値です。スケール、温度、計量方法等の諸条件が異なるとバラツキが生じる場合があります。
※混練水の水质によってはバラツキが生じます。



警告

危険有害性情報：
強い眼刺激

〈取り扱い上の注意〉 ①吸い込んだり、眼、皮膚に触れないように適切な保護具（手袋、長靴、保護眼鏡、防塵マスク、保護服）を着用してください。

- ②取り扱い後は、手や顔等をよく洗ってください。
- ③製品を使用時に、飲食または喫煙をしないでください。
- ④指定した材料以外のものとの混合はしないでください。
- ⑤酸性を呈しますので、耐酸性機器を使用してください。
- ⑥下水道や河川に流れ込まないようにしてください。
- ⑦内容物や容器を廃棄する場合、廃棄物処理業者に業務委託してください。

〈保管上の注意〉 ①換気の良い乾燥した場所（冷暗所等）に保管してください。

- ②破袋、水漏れに注意してください。

〈応急処置〉 ①吸入した場合、新鮮な空気のある場所へ移動し、呼吸しやすい姿勢で休息してください。医師の診断・手当を受けてください。
②皮膚に付着した場合、大量の流水で洗い流してください。痛みや異常があれば医師の診断を受けてください。
③眼に入った場合、直ぐに洗浄水で最低 15 分間洗眼した後、眼科医の診断・手当を受けてください。
④飲み込んだ場合、大量の水を飲み、直ぐに医師の診断・手当を受けてください。
※詳細は安全データシート（SDS）を参照してください。

◆本カタログのデータ記載内容等は、代表的な実験値や調査に基づくもので、その記載内容について保証するものではありません。
◆本カタログの記載内容は、新しい知見等により断りなく変更する場合がありますので、ご了承ください。

トクヤマ通商株式会社 地盤改良事業部 <http://tokuyamatsusho.jp>

〒103-0023 東京都中央区日本橋本町4-8-16 KDX新日本橋駅前ビル TEL. 03-3241-4134 FAX. 03-3241-4138